

製品安全データシート

会 社：株式会社ベル・サイエンス
住 所：埼玉県入間市小谷田 3-2-5
担 当 部 門：センサ営業技術部
平野良枝
電 話 番 号：04-2960-6686
F A X：04-2960-6687
緊 急 連 絡 先：同 上

製品名：中性リン酸塩標準液(pH7.00)

物質の特定

単一製品・混合物の区別：混合物

化 学 名：リン酸水素二ナトリウム、リン酸二水素カリウム、水

成分及び含有量 リン酸水素二ナトリウム 0.35%(0.025mol/l)
リン酸二水素カリウム 0.34%(0.025mol/l)含有する水溶液

化学式又は構造式：リン酸水素二ナトリウム Na_2HPO_4 ,
リン酸二水素カリウム KH_2PO_4

官報公示整理番号 化審法：リン酸水素二ナトリウム 1-497
リン酸二水素カリウム 1-452
安衛法：-

CAS No.：リン酸水素二ナトリウム 7558-79-4
リン酸二水素カリウム 7778-77-0

国連分類：国連の分類の定義上危険有害物に該当しない。

危険有害性の分類

分類の名称：分類の定義上危険有害物に該当しない。

危険性：特になし

有害性：リン酸水素二ナトリウム・リン酸二水素カリウムは食品添加物としても認められていて、有害性については特に問題はない。

環境影響：データなし

応急措置

目に入った場合：流水で十分に洗い流す。

皮膚に付いた場合：流水で十分に洗い流す。

吸入した場合：鼻をかみ、うがいをする。

飲み込んだ場合：多量に飲み込んだ場合は、多量のを飲ませて吐かせる。

火災時の措置

不燃性であるが、周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。

移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。

漏出時の措置

出来るだけ掃き集めて空容器に回収した後、漏洩した場所は水で十分に洗い流す。漏洩した場所は水で十分に洗い流す。

取扱い及び保管上の注意

取扱い： 出来るだけ皮膚等に付けないようにする。

保 管： 密栓して冷暗所に保管する。ガラス・ポリエチレン・ポリプロピレンなど

暴露防止措置

管理濃度： 設定されていない

許容濃度： 日本産業衛生学会 : 設定されていない

ACGIH : 設定されていない

保 護 具： 必要に応じて保護手袋、保護眼鏡を着用する。

蒸気またはヒュームミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

物理／化学的性質

外 観 等： 無色、無臭の液体

沸 点： 100°C

融 点： 0°C

揮 発 性： 無

溶 解 度 水： 7% (20°C)

密 度： 約 1g/ml(at 20°C)

そ の 他： エタノールに不溶、潮解性がある。

1%水溶液のpHは約7.00である。

危険性情報 (安定性・反応性)

危 険 性： 難燃性である。

安定性・反応性： 通常の使用においては安定である。

有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性 (皮膚・眼)： 特になし(リン酸水素二ナトリウムとして)。

ウサギ 皮膚 500mg/24H Mild

急性毒性 (50%致死量等を含む)： 多量に経口摂取すると、悪心などを起こすことがある。(リン酸水素二ナトリウムとして)

ラット 腹腔内注射 LD₅₀=1000mg/Kg

ウサギ 腹腔内注射 LD₅₀=1075mg/Kg

亜急性毒性： データなし

慢性毒性： データなし

がん原性： IARC および NTP のリストに記載されていない。

変異原性： データなし

生殖毒性： データなし

催奇形性： データなし

環境影響情報

分解性： データなし

蓄積性： データなし

魚毒性： データなし

廃棄上の注意

多量のみずで希釈し、中和した後(pHを確認)下水に流す。空容器は内容物を完全に除去し、処分する。

輸送上の注意

国連分類： 分類基準に該当しない。

国内規制： 適用法令なし。

輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れの無い事を確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷崩れの防止を確実に行う。

適用法令

化学物質管理促進法： 非該当

毒物および劇物取締法： 非該当

労働安全衛生法： 非該当

その他の情報

引用文献： 化学大辞典 共立出版社(1963)

14303 の化学商品、化学工業日報社(2003)

関東化学株式会社 製品安全データシート

この製品安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。

又、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。尚、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。